

問1 北海道の旭川付近の地図などを確認すると、「下兵村」といった、兵士の村を意味する言葉が含まれる地名が見られることがあります。これは、明治時代に北方の警備と開拓を同時に担うために組織され、現地に入植した人々の活動に由来しています。この制度に基づき、家族を伴って北海道へ移住した人々の名称を選びなさい。（2017年 大分県公立入試 類似）

1. 屯田兵 2. 足軽 3. 防人 4. 御家人

問2 1877年に発生した西南戦争の背景と結果について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2015年 岡山公立入試 類似）

1. 西郷隆盛を擁立した不平士族が政府軍と戦ったが、徴兵制に基づいた政府軍に敗れ、土族による武力反乱は終焉した。
2. 旧幕府軍が新政府軍の近代化に反対して起こした戦いであり、この敗北によって廃藩置県が断行されることとなった。
3. 朝鮮への出兵を主張する征韓論が受け入れられなかったことに憤った農民たちが、各地の県庁を襲撃した最大の暴動である。
4. 版籍奉還によって土地を失った大名たちが、京都の御所を占領して政治の実権を取り戻そうと企てた最後の武力衝突である。

問3 1873年から実施された地租改正において、それまでの年貢（租税）の制度と大きく異なる点として正しい説明はどれですか。

（2026年 山形公立入試 類似）

1. 豊作や凶作によって変動する収穫量を基準にするのではなく、土地の価値である地価を基準とし、現金で納めるようになった。
2. 土地の面積のみを基準とする仕組みに変わり、収穫した米を直接政府へ納める物納の制度が強化された。
3. 村全体で一括して税を納める仕組みを廃止し、収穫量の3パーセントを基準として米で納めるようになった。
4. 身分によって税率が異なる仕組みを廃止し、全ての国民が所有する農具や家屋の数に応じて現金で納めるようになった。

問4 岩倉使節団が帰国した後、政府内では朝鮮への派兵を巡る「征韓論」が対立を深めたが、視察を終えた岩倉具視や大久保利通らが主張した考え方として適切なものはどれか。（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. 欧米諸国に対抗するため、即座に武力を用いて海外へ領土を広げるべきである。
2. 欧米の国力と日本の現状の差を痛感したため、まずは国内の整備を優先すべきである。
3. 日本はすでに欧米と同等の軍力を備えているため、外交よりも武力行使を重視すべきである。
4. 欧米諸国がアジアへの進出を諦めていることを確認したため、軍備を縮小すべきである。

問5 明治、大正、昭和へと続く近代日本の歩みにおいて、明治時代の幕開け直後（明治初期）に明治天皇が発表した、新しい国家建設の基本方針を何と呼びますか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. 五箇条の御誓文 2. 教育勅語 3. 王政復古の重大令 4. 日本国憲法

問6 1872年に明治政府が公布した、日本初の近代的な学校制度に関する説明として、内容が正しいものを選択してください。

（2024年 栃木公立入試 類似）

1. 身分や男女の区別なく、すべての国民が等しく小学校教育を受けることを目指した。
2. 武士の身分を持つ男子のみを対象として、藩校での教育を義務付けた。
3. 日本独自の伝統を重視し、戦後の教育の基本原則を定めた教育基本法に基づいている。
4. 女性の参政権を確立するために、高等教育への進学を全国民に強制した。

問7 産業革命期のイギリスにおける石炭の役割と社会の変化について述べた文として、当時の状況を正しく説明しているものはどれか。（2022年 長野県公立入試 類似）

1. 石炭は蒸気機関の燃料として綿織物の大量生産を可能にしたほか、製鉄や鉄道の動力としても活用された
2. 石炭は鉄鉱石の代用品として機械の材料に用いられ、蒸気機関の軽量化と高速化を実現した
3. 石炭は石油に代わる新たな燃料として自動車の普及を支え、都市部での排ガス問題を深刻化させた
4. 石炭は社会主義的な平等社会を実現するための配給物資として、国によって厳格に管理された

問8 明治政府が1873年から実施した地租改正において、税を納める方法と基準はどのように定められましたか。当時の状況を説明した次の文のうち、正しいものを選んでください。（2021年 群馬県公立入試 類似）

1. 土地の所有者が、地価の3%を現金で納税する仕組み
2. 土地の所有者が、収穫高の3%を米で納税する仕組み
3. 土地の耕作者が、地価の3%を米で納税する仕組み
4. 土地の耕作者が、収穫高の3%を現金で納税する仕組み